

## 記事資料

在ベトナム日本国大使館

平成27年10月2日

件名：平成26年度日本NGO連携無償資金協力  
「北部・中部3省における少数民族の初等教育改善事業（第2年次）」  
ヌオックラン小学校引渡式

1. 10月1日（木）、クアンガイ省バトゥ郡ヌオックラン小学校において、平成26年度日本NGO連携無償資金協力「北部・中部3省における少数民族の初等教育改善事業（第2年次）」で建設されたヌオックラン小学校の新教室及び衛生設備の引渡式（プラン・ジャパン主催）が執り行われた。
2. 日本のNGOである公益財団法人プラン・ジャパンは、日本政府のODA支援（日本NGO連携無償資金協力）を活用し（今般の事業の供与限度額：482,348米ドル）、ベトナム教育訓練省や地方政府担当部局等と連携して、クアンビン省、クアンガイ省及びハザン省において、教育環境の整備（教室建設、衛生・給水設備の設置、図書の支給等）、教師対象トレーニング（カリキュラム改善策検討ワークショップ、教師間の学びあい等）、地域での教育活動の推進を行っている。
3. クアンガイ省バトゥ郡ヌオックラン小学校は、今年度の本事業の支援により教室建設・衛生設備の整備が行われた3つの小学校の1つであり、そこに通う児童はほとんどが少数民族である。これまでヌオックラン小学校は、3教室しかない校舎であったことから、5学年が午前・

午後の入替制で授業を実施している。また、隣のマンム村の5年生はメインスクールに通っているが、河を渡る必要があり、増水時は休校を余儀なくされていた。

今般、日本政府の支援を活用したプラン・ジャパンの事業により、新たに2つの教室及び衛生設備が建設されたことで、全日制の5学年の授業が可能となり、また、隣のマンム村の5年生も河を渡ることなくこの小学校に通うことができる等、子供たちにとって充実し、かつ安全な教育環境が整備することができた。

4. 引渡式には、チャン・ゴック・ホア バトウ郡人民委員会副事務局長、ファム・ヴァン・テム バサコミュン人民委員長、プラン・ジャパン 船越美奈プロジェクトマネージャー、在ベトナム日本大使館永井公使などが出席した。引渡式の挨拶において、永井公使からは、ベトナムの将来を担う子ども達の教育環境の向上に我が国が貢献できたことを祝すとともに、本事業に携わった関係者全員に対する感謝の旨を述べた。



引渡式の模様、及び新しい教室を使う子ども達

本件に関するお問い合わせ先  
在ベトナム日本国大使館  
担当：鈴木書記官  
電話：+84-4-3846-3000  
FAX：+84-4-3846-3048